

登米市公共施設等総合管理計画

－ その他行政施設の個別計画 －

令和2年11月

登米市

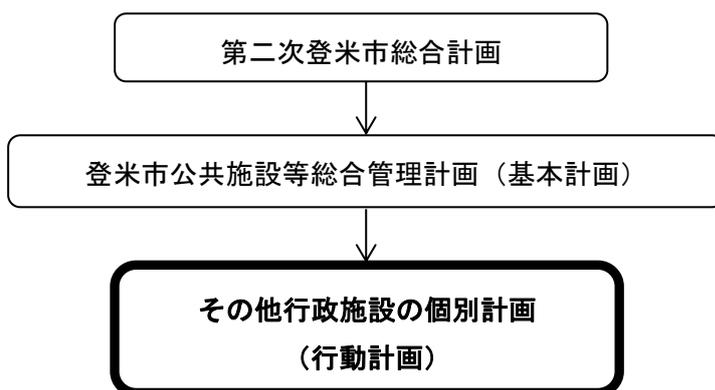
目次

1	個別計画策定の目的	3
2	現状や課題に関する基本認識	3
3	対象施設	
3-1	対象施設一覧	4
3-2	配置状況	4
4	管理に関する基本的な考え方	4
5	施設評価	5
6	個別施設の今後の方向性及びロードマップ	
6-1	今後の方向性	5
6-2	ロードマップ	6
7	期待される効果等	6

1 個別計画策定の目的

「その他行政施設の個別計画（以下「本計画」という。）」は、その他行政施設の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することを目的として策定する。

なお、本計画は、登米市公共施設等総合管理計画（平成 28 年 12 月）に基づく行動計画として位置付けるものとする。



2 現状や課題に関する基本認識

水防センターは、迫川流域の水害対応拠点施設として平成 27 年 2 月に完成し、平成 27 年 4 月より供用開始されている。

水防倉庫は、災害時に使用する資機材を保管し、迅速な対応ができるよう河川位置等を考慮のうえ市内各所に設置されているが、ほとんどの施設で老朽化が進んでおり、計画的な改修、更新が必要になっている。

水防倉庫の現在の活用方法は資機材の保管を主としているが、改修の際には、対応拠点機能の必要性についても検討していく。

また、配置位置について、現時点では適正であると考えているが、改修にあたってはインフラ状況も踏まえ、施設の集約化についても固執することなく柔軟に検討していく。

電算室は、旧迫町で昭和 51 年度に建築された施設を、合併後のサーバやネットワーク機器の管理施設として、平成 16 年に改修しており、災害時にサーバやネットワーク機器が停止することのないよう無停電電源装置の設置や、常に機器の動作環境が最適となるように空調設備を設置し、温度や湿度管理を実施している。

本市の重要な施設であるものの、建築から 40 数年が経過し老朽化が進んでおり、登米市役所迫庁舎と合わせた計画的な改修が必要になっている。

登米市公共施設等総合管理計画個別計画（最終案）

3 対象施設

3-1 対象施設一覧

No.	施設名	所在地	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	利用者数(人) (H26～H28の3カ年平均)	公費負担額(H26～H28の3カ年平均)			管理形態
							総額(千円)	市民一人当たり(円)	利用者一人当たり(円)	
1	水防倉庫(上舟丁)	迫町佐沼	1950	70	21.28	-	0.00	0.00	-	直営
2	水防倉庫(土手の内)	迫町北方	1950	70	35.34	-	0.00	0.00	-	直営
3	水防倉庫(三方島)	迫町北方	1950	70	34.78	-	0.00	0.00	-	直営
4	日根牛水防倉庫	登米町大字日根牛	2012	8	49.69	-	3.33	0.04	-	直営
5	一部光風園、貸付(金沢山)	登米町寺池	1972	48	300.30	-	0.00	0.00	-	直営
6	消防水防倉庫(飯土井)	東和町米川	不明	-	39.60	-	0.00	0.00	-	直営
7	米山町水防倉庫	米山町中津山	不明	-	165.62	-	0.00	0.00	-	直営
8	登米市水防センター	米山町西野	2015	5	320.76	-	61.67	0.76	-	直営
9	平町水防倉庫	石越町東郷	不明	-	29.10	-	0.00	0.00	-	直営
10	橋向水防倉庫	石越町北郷	不明	-	33.58	-	0.00	0.00	-	直営
11	水防倉庫(沼崎)	南方町沼崎前	1969	51	33.20	-	0.00	0.00	-	直営
12	電算室	迫町佐沼	1976	44	159.50	-	143.33	1.76	-	直営
13	防災倉庫(中田水防倉庫)	中田町上沼	2005	15	195.00	-	0.00	0.00	-	直営
	平均			42.33			23.15	0.28		

3-2 配置状況



4 管理に関する基本的な考え方

水防センター及び水防倉庫については、災害対応機能を長期的に維持するため定期的な保守点検を実施するとともに、計画的な保全管理に努めライフサイクルコスト※の削減を図る。

電算室は、行政運営に欠かせないシステムやネットワーク機器が設置されていることから、常時安定的なシステム稼働を維持するため、空調や電源設備の定期的な保守点検を実施する。

※ライフサイクルコストとは：施設・設備の企画・設計から維持・管理・廃棄に至る過程で必要な経費の合計額をいう。

登米市公共施設等総合管理計画個別計画（最終案）

5 施設評価

※水防関連施設・電算室ともに市に必須の施設であり、また配置についても現状で適正であることから、施設の評価は実施しない。

6 個別施設の今後の方向性及びロードマップ

施設の方向性について

方向性	説明
現状維持	現状のまま維持（建替え及び大規模改修含む）
多機能化	分類の違う別の目的の施設の機能を取入れる
集約化	同じ目的の複数の施設を1つに集約
多種見直し	運営方法・使用料等の見直し
広域化	市の公共施設を他自治体等と共有し、他自治体等をコスト分担
規模縮小	規模縮小し建替える
民間譲渡	民間業者等に売却
転用	施設機能を廃止し他用途へ転用
地域移管	利用者が地域に限定されている場合、地域へ移管
機能移転	機能を移転させ施設は除却
除却	施設を除却し機能も廃止

6-1 今後の方向性

No.	施設名	施設の状況	計画内容		
		内容	方向性	実施(予定)時期	対策費用 (単位:千円)
1	水防倉庫(上舟丁)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (建替え)	第4期(R13-R17)	7,661
2	水防倉庫(土手の内)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (建替え)	第4期(R13-R17)	12,722
3	水防倉庫(三方島)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (建替え)	第4期(R13-R17)	12,521
4	日根牛水防倉庫	施設は、水防資機材の保管機能があり、水防活動をするうえで適正な配置となっている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	10,733
5	一部光風園、貸付(金沢山)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	64,865
6	消防水防倉庫(飯土井)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	8,554
7	米山町水防倉庫	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	35,774
8	登米市水防センター	施設は、水防資機材の保管機能があり、水防活動をするうえで適正な配置となっている。	現状維持	—	—
9	平町水防倉庫	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	6,286
10	橋向水防倉庫	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	7,253
11	水防倉庫(沼崎)	施設は、老朽化してはいるものの、水防資機材の保管機能は満たされており、配置についても、水防活動するうえで適正と考えている。	現状維持 (大規模改修)	第4期(R13-R17)	7171.2
12	電算室	建物・設備の老朽化が著しいため、登米市役所(迫庁舎)と一体的に改修計画又は更新計画を策定する。	現状維持 (大規模改修)	第2期(R3-R7)	63,800
13	防災倉庫(中田水防倉庫)	施設は、水防資機材の保管機能があり、水防活動をするうえで適正な配置となっている。	現状維持	—	—

6-2 ロードマップ

No.	施設名	施設面積 更新面積	第1期					第2期	第3期	第4期
			H28(以前)	H29	H30	R1	R2	R3-R7	R8-R12	R13-R17
1	水防倉庫（上舟丁）	21.28								建替え 7,661
2	水防倉庫（土手の内）	35.34								建替え 12,722
3	水防倉庫（三方島）	34.78								建替え 12,521
4	日根牛水防倉庫	49.69								大規模改修 10,733
5	一部光風園、貸付（金沢山）	300.30								大規模改修 64,865
6	消防水防倉庫（飯土井）	39.60								大規模改修 8,554
7	米山町水防倉庫	165.62								大規模改修 35,774
8	登米市水防センター	320.76								
9	平町水防倉庫	29.10								大規模改修 6,286
10	橋向水防倉庫	33.58								大規模改修 7,253
11	水防倉庫（沼崎）	33.20								大規模改修 7,171
12	電算室	159.50						大規模改修 63,800		
13	防災倉庫（中田水防倉庫）	195.00								

7 期待される効果等

その他行政施設における登米市公共施設等総合管理計画策定時保有総延床面積は1,417.75 m²であり、個別計画の策定による削減面積はなく、削減率は0%となる。

水防関連施設は、登米市の水防の観点から現在の配置は適正であると判断し、総量の削減は行わない。今後計画的に修繕・改修等を行い、その機能に不備がないよう適正な管理に努めることとする。

電算室については、登米市役所庁舎改修の時期に合わせ、計画的に改修を行っていくことで長寿命化が期待される。